くも合戦

かじき広報

題字　宇都宮町長

人口・世帯の動き

（平成元年２月１日現在）

総人口23,848人（＋41）	出生　22人
男　11,245人（＋22）	死亡　20人
女　12,603人（＋19）	転入　106人
世帯数 8,255　（＋15）	転出　67人

●（　）内は前月との比較●

待望の温泉がゆう出

町が昨年七月から木田の町水道庁舎横で始めていた泉源掘削工事で、待望の〝温泉〟がゆう出しました。

泉源の掘削工事は、町が整備を進めている龍門滝周辺の観光開発計画の一つとして実施しているもので、二月三日には一千メートルの深さまで掘削が終わりました。

揚水試験では、地下一千メートルの所で八十三・五度、また、地上でも五十五度の温度が測定され、一日当たり百八十トン、一分間に一升瓶六十九本余りの〝温泉〟がわいています。

町では、現在の町営温泉を改良・整備し、町民の健康増進や憩いの場として広く活用してゆく計画です。

（ナトリウム－塩化物泉…低張性，弱アルカリ性，高温泉）

「平成の泉」と名付けられた泉源

平成元年

3月号

今月のページ

▷特集「新入園・入学を控えて」……2～3ページ　▷椋鳩十さんをしのんで……3ページ　▷まちのわだい…4～5ページ　▷／熱戦／スポーツニュース……6～7ページ　▷カメラ・ルポ……8ページ　▷さつま狂句，竜門句会，蒹葭，在宅医……9ページ　▷おしらせ……10ページ

●No. 413　発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62－2111●

特集

新入園・入学を控えて

あっ あぶない！

かけだし　とびだし
あぶないなあ
はしるの　やめよう
まもろうね

ぬりえ

●子供の交通事故の原因は、「とびだし」が全体の半分以上で、「車の直前、直後」「路上の遊び」「幼児のひとり歩き」などがそのあとに続いています。

●家から表へ走り出したり、路地や遊び場、公園などから走り出したりしない注意を十分、繰り返しておきましょう。

●「右」と「左」の区別をよく教えておきましょう。

●左側より右側を歩く方が、自動車、自転車と対向してよく見えるので安全であることを、実際の場面でなっとくさせ、右側通行のくせをつけさせましょう。

いま身につけさせよう
子供への交通道徳

三月に入り暖かくなってくると子供たちは待っていたかのように外で遊びはじめます。

思い切って体を動かせるのが、とてもうれしそうです。

しかし、この時期に怖いのは交通事故――特に入園・入学を控えた子供の死亡ニュースほど悲しいものはありません。

指導を繰り返し 習慣づけを

昭和六十二年の「交通統計」によると、六歳以下の子供の歩行中に起きた交通事故は五千四百七件で、このうち五五・七パーセントは「とび出し」が原因によるものです。

これらの事故を発生時間帯でみると、最も多い時間帯は、午後四時から六時までで、この時間帯に発生する事故が、全体の約二八パーセントを占めています。

こうした事故を減らしていくには、まず両親（大人）が幼児のもつ特性を知り、それに応じた具体的な交通安全のための指導を繰り返し行い、習慣づけをすることが大切です。

通園・通学路を 一緒に歩こう

幼児の主な特性は、次のようなものです。

① 一つのものに注意が向くと、周りのものが目に入らない

例えば、手から放れた風船や転がったボールを追いかけて、道路にとび出すなどの行動です。

② 気分によって行動が変わる

子供は喜怒哀楽が激しく、感情によって思わぬ行動を起こしかねません。

③ 抽象的な言葉だけでは、よく理解できない

「危ないよ」「気をつけてね」という具体性のない言葉だけではわかりません。

どうして危ないのか、何に気をつければよいのかを理解させることが大切です。

④ 物事を単純にしか理解しない

手を上げさえすれば、いつでもどこでも車は止まると思いこんだり、信号が青に変わると、車の停止を確認しないで走り出す傾向があります。

⑤ 大人のまねをする

大人が近くの横断歩道を渡らずに道路を横断したり、信号無視をするのを見ると、まねをします。

⑥ 幼児は視野が狭く、視点が低い

幼児の視野は大人より狭く、視点は大人よりも低いため、物陰から出てくる車などが見えず、とび出してしまいます。

特に、入園・入学を控えたお子さんが道路に出るときや道路を渡るときは、必ずいったん止まって右・左を確認する習慣を身につけさせましょう。

また、両親（大人）が事前に通園路や通学路を子供と一緒に歩き危険な場所を確認し、それらの場所ではどのようなことに気をつけなければならないかを、具体的に教えてあげることが大切です。

椋鳩十さんをしのんで

〈第3回〉

茨城大学名誉教授
解釈学会会長
山口　正

椋さんの「山窩文学」のことから始めましょう。山の穴ぐら等に住んで、猟や川魚とりの生活をしている人たちは、現在でも深い谷川の絶壁などに幾らか残っているのですが、椋さんは山の中で育った人ですから、面白い話を伝え聞いていました。

法政大学の国文科を出てすぐに、好きな創作活動に進み、三角寛という作家の指導を受けていました。朝日新聞の夕刊に、てきぱきした文体の小説が連載されたのです。

飯田中学の屋上から、天竜川を隔てた赤石山脈（南アルプスの別称もある高い連峰）、その麓あたりで椋さんは生まれ、山の生活で大きくなった人です。

飯中の校歌は「赤石山は巍巍として我が南信の骨を成し」で始まる歌です。旧制・加中のは「浪の花咲く錦江の、八重の汐路の果てしなく」で始まります。

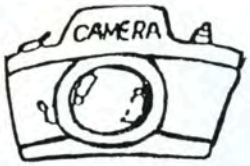
二つの校歌の歌い出しから、校舎の様子が分かります。雪国の山間地帯と、暖国の海岸と、この二つは県民性にも表われています。個性的で真摯そのものが信州人の誇り、それに対して明朗闊達の滅私奉公の気概を尊ぶ――私はこの両者の長所を二つながら身に体すべく、これからの人づくりの理想像を描きたい。※『西郷隆盛の詩魂』を書いた私の脳裏には、その理想的人間像が南洲翁となっている―。

敬天愛人、特に人の世に慈しみの愛情をと、この美しい南国の海辺に住みつかれたのではないかと、椋さんの心情を推察することができます。

山で育ち、海辺で大成された椋さんにふさわしい、自然と人間との交流の文学が数々生まれたのですから、こんな素晴らしいことはめったにあるまい、そんな気がしてなりません。

鹿児島市の県立図書館の南側の庭園に『感動は人生の窓を開く』と美しい石碑の文句が輝いていました。私たちも、この「文学の師」「言葉の師」を身近に得たのですから、文字通り立派な「文化の町」「教育の町」を創生させねばなりません。感動に値するものへの私の感動文。

（注※十パーに図書紹介の記事）



まちのわだい

「もっと魚を食べましょう」

●錦海漁協がいわし料理の試食会（2月1日）

錦海漁協（松田繁美組合長）では「もっと魚を食べましょう」と２月１日，宇都宮町長や事業所の代表者など50人余りを招き，イワシ料理の試食会を行いました。

この日は，阿久根に水揚げされたばかりのイワシを使い婦人部員が調理した「ミンチボールのころがし汁」や「湯通し」，「すなまし」などが次々と運ばれ，参加者は「おいしい，おいしい」と舌鼓を打っていました。

幸和寮に“いわし”をプレゼント

●錦海漁協（２月１日）

錦海漁協の松田繁美組合長と新原理事の２人が，２月１日「幸和寮」を訪れ，イワシをプレゼントしました。

これは，この日の朝，阿久根に水揚げされたばかりの新鮮なイワシ１００匹余りを贈ったもので，「イワシは，成人病を予防する成分を多く含んでいます。もっと魚を食べて下さい」と寮母の中村和子さんに手渡しました。

中村さんは「みんなでいただきます」と大喜びでした。

世界の平和と国の発展を願う

●「建国記念の日」の行事（２月11日）

世界の平和と国の発展を願う「建国記念の日」の行事が２月11日，80人余りが参加して開催されました。

この日は，昭和天皇が崩御されて日が浅いことから日の丸行進は中止され，護国神社で神事が行われた後，松下芳文さんの講演会が福祉センターで開催されました。

松下芳文さんは「昭和天皇を思う」と題して，昭和天皇の御製の歌を交じえ，その人柄などを講演しました。

県下一周駅伝の選手に色紙を贈る

●地区公民館婦人部長会（２月15日）

地区公民館婦人部長会（永井チリ子会長）では，２月15日町内を通過した県下一周駅伝競走大会の選手24人に今年も“クモ合戦”の色紙をプレゼントしました。

色紙は，新福貢さんが描いたもので，棒の上で闘う２匹のクモの姿に『挑戦』の文字が添えられています。

この日は，トップでタスキを渡した姶良チームの池田芳秀選手に，永井チリ子会長から色紙が手渡されました。

まちのわだい

身近かなニュースや話題をお知らせ下さい。（☎62－2111）総務課文書係

みどり豊かな郷土づくりを

●町長らが「緑の羽根」の街頭募金（２月20日）

『緑の羽根』募金が始まった２月20日，宇都宮町長と経済課の職員５人が鹿児島銀行前で「みどり豊かな郷土づくりに御協力を」と道行く人に募金を呼びかけました。

この日寄せられた募金は 8,089円。町では４月20日までの期間中，学校や事業所などに呼びかけることにしており，集められた募金は，公園や学校，福祉施設などの緑化や緑花愛護団体の育成のために活用されます。

自治会に「福祉部」をつくったら

●町ボランティアのつどい（２月４日）

町ボランティアのつどいは２月４日，１００人余りが参加して福祉センターで開催され，永原小学校の内村芳奈さんと国生あゆみさん，コアラ会の浜元和子さん，加治木女子高の白川さえ子さんが事例発表を行いました。

今年のつどいでは，初めて分散会も行われ，「自治会に福祉部をつくったら」「子供たちにボランティア精神を教えることも大切だ」など活発な意見が出されました。

望岳園のお年寄りとふれ合い

●錦江小学校の４年生35人が慰問（２月19日）

錦江小学校の４年生35人とお母さん方20人余りが２月19日，望岳園を慰問し，入園者と親睦を深めました。

これはボランティア活動の１つとして初めて実施したもので，子供たちは肩たたきをしたり，あやとりなどの遊びを通じて，お年寄りたちとのふれ合いを深めました。

また，子供たちが歌や加治木音頭などの踊りを披露すると，お年寄りたちから盛んな拍手が沸いていました。

自覚を持って責任ある行動を

●下新道自治会で『立志式』（２月18日）

満14歳を迎えた子供たちの成長を祝い，励ます「立志式」が２月28日，下新道自治会で開催されました。

立志式では，藤井節夫自治会長をはじめ地区民と一緒に「立志の灯（ともしび）」を囲み，安楽達郎さん，中山幸一さん，後野るみさん，今村倫子さん，樗木みつ子さん，東克枝さん，三嶋寿子さんの７人が「自覚を持って責任のある行動をとりたい」などと“立志の誓い”をたてました。

熱戦スポーツニュース

77チーム・539人が健脚を競う

第22回町内一周駅伝競走大会

一斉にスタート

春の訪れを告げる第二十二回町内一周駅伝競走大会が一月二十九日、事業所や小・中・高校から七十七チーム・五百三十九人が参加して行われました。

大会は、十時に加治木小学校と実窓寺保育園前をスタート。七区間に健脚を競い合いました。

また、沿道や中継所には多くの家族連れや地区の人たちが出て、盛んな声援をおくっていました。

結果は、次のとおりです。

力走

【団体成績】

▽小学生・男子の部
優勝　錦江野球スポーツ少年団A　43分52秒
二位　柁城ソフトボールスポーツ少年団A　44分57秒
三位　錦江サッカースポーツ少年団A　47分0秒

▽小学生・女子の部
優勝　柁城ミニバスケットスポーツ少年団A　50分15秒
二位　加治木バレースポーツ少年団A　50分55秒
三位　錦江バレースポーツ少年団A　52分24秒

▽中学生・男子の部
優勝　加治木中陸上部A　1時間16分17秒
二位　加治木中陸上部B　1時間19分43秒
三位　加治木中野球部A　1時間21分14秒

▽中学生・女子の部
優勝　加治木中陸上部A　45分18秒
二位　加治木中陸上部C　50分22秒
三位　加治木中テニス部A　50分47秒

▽高校生・男子の部
優勝　加治木工業陸上部B　1時間11分39秒
二位　加治木工業陸上部A　1時間12分2秒
三位　加治木工業野球部A　1時間19分33秒

▽一般・男子の部
優勝　消防署A　1時間18分3秒

▽一般・女子の部
二位　町役場A　1時間19分10秒
三位　南九州病院A　1時間24分6秒

▽一般・女子の部
優勝　南九州病院　57分57秒

たのんだわヨ

区間賞

〔小学生・男子の部〕
一区　山神　隆行　5分30秒
二区　黒木　裕一　6分46秒
三区　木場　拓治　5分43秒
四区　渡辺　武士　7分1秒
五区　園田　貴範　5分58秒
六区　飯野　慎也　6分53秒
七区　郡山　大輔　5分27秒

〔小学生・女子の部〕
一区　今村　久美　6分27秒
二区　原　樹里　7分22秒
三区　前田　真由美　6分34秒
四区　清水　亜紀　7分22秒
五区　宮薗　かおり　6分39秒
六区　本多　友貴子　7分59秒
七区　大野　かおり　6分24秒

〔中学生・男子の部〕
一区　小倉　博之　12分23秒
二区　鳥丸　一洋　12分51秒
三区　植村　俊二　9分16秒
四区　吉永　行伸　10分20秒
五区　前原　清志　10分58秒

がんばれ！がんばれ！

〔小学生・男子の部〕
六区　前田　高志　7分47秒
七区　桑原　章　12分32秒

〔中学生・女子の部〕
一区　上野　芽里子　5分41秒
二区　向江　真智子　6分51秒
三区　松永　利里　6分17秒
四区　川畑　輝美代　7分7秒
五区　宮脇　和子　5分27秒
六区　林川　由起子　7分58秒
七区　福崎　ゆかり　5分57秒

〔高校生・男子の部〕
一区　柏　信幸　11分17秒
二区　小倉　和則　11分51秒
三区　鮫島　覚　8分47秒
四区　鹿島　祐司　9分46秒
五区　満山　忍　9分57秒
六区　渋谷　強　7分29秒
七区　宮田　博之　11分48秒

〔一般・男子の部〕
一区　笹峯　勉　12分4秒
二区　原口　正則　12分38秒
三区　宮田　昭二　9分17秒
四区　牧瀬　勝則　10分25秒
五区　外山　広幸　11分31秒
六区　隈元　康浩　8分8秒
七区　海江田　弘　12分40秒

〔一般・女子の部〕
一区　坂元　道代　7分12秒
二区　篠原　しのぶ　8分46秒
三区　田中　みどり　8分8秒
四区　仮屋　浩子　9分24秒
五区　吉留　せつ子　7分54秒
六区　西田　未散　8分41秒
七区　緒方　明子　7分52秒

特別表彰

▽加治木郵便局
坂田　勧介さん　（五十八歳）

熱戦スポーツニュース

百六十六人全員に完走賞

町ジョギング大会

〝健康づくり・体力づくり〟を進めようと町ジョギング大会が二月五日、竜門小学校を中心とした四つのコースで開催されました。

大会には、小学生から最高齢者の大浜政徳さん(七一)まで百六十六人が参加し、日ごろ鍛えた健脚を披露。全員にタイムを記入した〝完走賞〟が贈られました。

結果は、次のとおりです。

■小学生・男子(低学年) 一キロ
優勝…古寺大悟(3分49秒)▼二位…武田俊一▼三位…島村健太郎

■小学生・男子(高学年) 三キロ
優勝…吉田仁俊(12分5秒)▼二位…木下寛和▼三位…松山雄樹

■小学生・女子(低学年) 一キロ
優勝…松尾実希(4分10秒)▼二位…坂元香織▼三位…清水みゆき

■小学生・女子(高学年) 一キロ
優勝…向江真希(3分46秒)▼二位…清水亜紀▼三位…寺原美由紀

■中学生・男子 三キロ
優勝…西木場勝(10分51秒)▼二位…日高徳洋▼三位…松田義継

■中学生・男子 五キロ
優勝…鳥丸一洋(17分12秒)▼二位…桑原 章▼三位…小倉博之

■中学生・女子 三キロ
優勝…宮脇和子(11分15秒)▼二位…上野芽里子▼三位…福崎ゆかり

■一般・男子(高校生を含む)五キロ
優勝…水流哲也(17分45秒)▼二位…村田敏博▼三位…渋谷 強

■一般・男子(高校生を含む)十キロ
優勝…小倉千春(34分14秒)▼二位…満山 忍▼三位…柏 信幸

■一般・女子 三キロ
優勝…有馬かよ子(14分40秒)▼二位…寺迫慶子▼三位…杉田祥子

声援を背に

ゴールイン

手づくりのシャツで完走

大浜政徳さん

弥勒の大浜政徳さんが、二月五日開催された町ジョギング大会に色とりどりの〝手作りのシャツ〟を着て出場され、沿道の人の目を引いていました。

大浜政徳さん

このシャツは、大浜さんがこれまでに参加された「第一回ランニング桜島大会」や「指宿菜の花マラソン大会」をはじめ、宮崎や川内、阿久根などの大会で集めた五十五枚の〝ゼッケン〟を使って、奥さんが作られたものです。

この日大浜さんは、奥さん手作りのシャツを着て十キロコースに挑戦。日ごろの練習の成果を発揮し完走されました。

大浜さんは「もう作りたくないと言いますが、もっとゼッケンを集めたいですね」と話されました。

5本のロープを引き合う

“力”の入った駆け引きが続く

第1回町綱引競技大会

第一回町綱引競技大会は二月二十六日、加治木中学校体育館で行われ、十二チームが五色綱引きなどに熱戦を展開しました。

五色綱引は、十五人ずつが五本のロープを引き合う競技で、人数の配分が難しく、ロープを追いかける姿も見られました。

また、一チーム八人で行われた綱引競技では、〝力〟の入った駆け引きが続き、応援席からは盛んな声援が沸いていました。

力を込めて

カメラ・ルポ

フェニックスに「桜」が咲いた？

旧役場跡地入口

旧役場跡地の入口にあるフェニックスから芽を出した〝山桜の木〟が、今年も二月十四日、かわいらしい花をつけ、道行く人の目を楽しませました。

この桜の木は、昭和四十年に役場青年婦人部員の手で植えられたフェニックスの、地上から二㍍余りの所に〝寄生（？）〟している珍しいものです。

「役場が移転してまもなくの五十九年ごろに気が付いた」と語る分部省吾さんは「夏の間は枯れるのではと心配しましたが二㍍余りに成長し、昨年から花をつけ始めました。端山通りのシンボルにしたいですね」と話されました。

フェニックスに寄生した山桜

投票率は五三・八七㌫

県知事選挙

鹿児島県知事選挙は、二月十九日執行され、加治木町の投票率は五三・八七㌫（男五一・四二㌫、女五五・九四㌫）で、前回の五一・六五㌫（六十年）を二・二二ポイント上回っています。

各候補者の得票数は、次のとおりです。（敬称略）

▽くまもと勇　三千四百九票
▽つちや佳照　五千三百五票

県政をたくすこの一票

竜門小学校の

緒方勝洋さんが知事賞に輝く

県児童生徒彫塑展

県美育協会主催の第四回県児童・生徒彫塑展で、竜門小学校の緒方勝洋さん（一年）の作品〝お父さんの顔〟が「県知事賞」に、また、小竹原修二さん（五年）の作品〝インディアンのお面〟が「太陽賞」に輝きました。

これは、図工の時間に登窯を使って製作した作品三十点を応募したもので、全員の作品が入賞し、〝学校賞〟（県下で五校）も獲得しました。

入賞者は、次のかたがたです。

〔特選〕川原昇平（二年）
大村秀一（三年）
松田龍憲（四年）
山本貴洋（六年）

〔入選〕

◎一年…石塚裕二▽国生　彩
三村　綾▽川床昌彦

◎二年…内村友美▽竹下真由美
脇　綾子▽古川綾子

◎三年…川野雄史▽日高美由紀
脇　和広▽有島奈美

◎四年…坂元克幸▽石原さゆり
竹下裕美▽仮屋園　真

◎五年…田中昌子▽寺原美由紀
山口裕二▽上別府　恵
満留　恵▽古川　愛
木場理恵▽上村亮太

全員が入賞，学校賞も

県監査委員協議会長表彰を受賞

泉武麿さん（町監査委員）

町監査委員の泉武麿さんが、「県町村監査委員協議会会長表彰」を受賞されました。

泉武麿さん

泉さんは、町議会選出の監査委員として四十二年五月から四十六年四月まで、また、六十二年五月から現在まで二期務められており、地方自治の振興・発展に尽力されている功績が高く評価されたものです。

表彰式は二月二十二日、自治会館で開催された定期総会の席上行われ、佐多直朝会長から表彰状と記念品が泉さんに手渡されました。

人権擁護委員に委嘱

中摩多美子さん（竹下）

竹下の中摩多美子さんが二月十六日、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、法律に基づき、議会の意見を聞いて候補者を推薦することになっており、町では、九月議会の決定を受けて法務大臣に申請していました。

▽中摩多美子さん
住所…反土二七五六番地
電話番号…六二―二七六八

『無料・人権相談』は、偶数月の第三木曜日、福祉センターで開催されており、また、人権擁護委員は、自宅で、いつでも相談に応じています。お気軽にどうぞ…。

中摩多美子さん

さつま狂句

▼兼題『布団』　榊牛尾先生選

天　高鼾　女房はふとんの
　　方向く　かえっ　小野一刀
唱　傍でな　とても
　　眠いどまならじ
地　嫁布団　夢も良かろち
　　婆は　なぜっ　出水円月
唱　婆さんも　昔す
　　思め出しゃつろで
人　新婚当初　華麗てふとんが
　　晩ぬ待つ　永吉竹林
唱　飯せか　食えば
　　もう寝ろかいち

▼席題『仲』　榊牛尾先生選

天　仲ん悪り　夫婦んくせして
　　子は五人　原口小烏
唱　一時っ間なし
　　大腹抱えっ
地　男友達　喧嘩た後は一の仲
　　岡山加峰
唱　そいが男ん
　　良とこいじゃいが
人　墓参いも　いつも仲良か
　　爺と婆　下楠園綾女
唱　花桶いな　榊柴も
　　詰め込で

（社会教育学級生の作品）

竜門句会

藪つばき島一軒の何でも屋　古江　重美
冬の星かがやき合ひて塾果つる　川崎　黒兎
予後の妻写真撮る尚の春着かな　柳田　稔
高浪の觸るがに低き冬の星　内田美津代
花ミモザ枝垂れて古き門構　鶴田　耕
春立つや靴で蹴り抱ぐ蘇鉄の子　恒吉　斗南
幼な児の一歩をなほす春立つ日　竹山　洋子
髪を刈る妻の手温し日脚伸ぶ　高木　正男
夕ざれて雪の舞ひ飛ぶ滑走路　加藤　白柳
笹鳴きや街中にある御社　佐々木かすみ

キランソウ

本州、四国、九州、朝鮮半島中国に分布し、山地や路傍、石垣などに普通に見られる薬草です。

冬期には根出葉がロゼット状に四方に広がり地面にくっついております。

諸文献には多年草となっておりますが、詳細に観察すると違うようです。春、花期が済むと間もなく枯れてしまいます。やがて少し場所を変えて点々と芽生えてきます。八月には、直径十～二十㌢に成長して地面にはい紫色の花が無数に咲きます。花期が済むと間もなく枯れます。晩秋、少し場所を変えて点々と芽生えてきます。これが来春花を咲かせます。半年草なのです。

一年草、二年草は毎年自生地を変えていますが、キランソウは半年ごとに場所を変えております。

キランソウは「さすらいの薬草」なのです。

八月、炎天続きで「地獄の釜」が煮えたぎり、地上の草が枯れ果てても、キランソウだけは青青と栄えて地にはっております。

その様から「ジゴクのカマノフタ」なる別名があります。

キランソウの語源はわかりません。

四月と八月、花の咲き始めに全草を採取し日干しにします。

中国では、せき止め、解熱、解毒、気道炎、中耳炎に使われております。

日本では民間として、せき止め、解熱、健胃、下痢止め、胆石痛、高血圧症、神経痛、糖尿病に使われております。葉のもみ汁は、化膿した切り傷やはれものにつけると、排膿作用があるそうです。

キランソウは「オールマイティー」の薬草…？

（筆者県民の森　上萩大治）

▽無断転載は、御遠慮下さい。

日曜在宅のお医者さん

4月

	在宅医	☎
2日	加治木整形外科	62 3711
9日	大井病院	63 2291
16日	壱岐医院	62 2222
23日	池田医院	62 2220
29日	大川医院	62 2032
30日	川畑医院	63 1499

おしらせ 1989 3

電話移転の手続きは 一一六番へ

三月から五月は引越しシーズン。電話の移転手続きは、電話一本で済ませることができます。

「局番なしの一一六番」へ、お早め（一週間前）にどうぞ……。

潮干狩を解禁 3月19日から

錦海漁協では、三月十九日（日）から、網掛川の河口、須崎海岸、山野海岸、思川の河口で有料解放します。

▽料　金

大人（中学生以上）　三百円

小人（小　学　生）　百五十円

※　団体（十五人以上）のときは二百五十円とする。

子供の団体は百円。

◎問い合わせ先

錦海漁協　（☎63－2100）

町育英奨学資金貸与者を募集

町では「町育英奨学金」の貸与者を募集しています。

▽貸与を受ける条件

(1) 町内に住民票がある者の子弟

(2) 心身健全にして学業成績良好である者

(3) 在学校長又は出身校長が推薦した者

(4) 学資金の支弁が困難である者

▽貸与額

(1) 高等学校に在学する者　月　額　八千円

(2) 大学又は高等専門学校に在学する者　月　額　二万一千円

▽提出書類

(1) 育英奨学資金貸与願

(2) 奨学生推薦調書

(3) 進学する学校の合格通知書の写し又は在学証明書

(4) 保護者の世帯全員の所得額証明書又は源泉徴収票

(5) 保護者の世帯全員の資産等証明書

(6) 保護者の世帯の住民票の写し

(7) 内科検診の診断書

▽願書配布及び受付期間

三月六日(月)～三月三十一日(金)

▽提出先及び問い合わせ先

町教育委員会　庶務課

（☎62－2111内線44・45）

▽返　還

育英奨学資金は無利子とし、学校卒業後六か月を経過した日から貸与年数の二倍の期間に、月賦・半年賦・年賦のいずれかの方法で返還することになります。

うぶ声

出生児	保護者	自治会
岩澤　佑未	正継	高井田
仮屋　美沙	隆夫	東諏訪
岩田沙央里	仁	内原田
岩下　一希	昇	川　原
竹下　一聖	誠	西塩入上
福元　理沙	英幸	西江口団地
今村　和成	稔	赤　坂
上田　美香	良二	吉　原
吉尾　麻美	一昭	中　央
惠島　希美	祥仁	中　央
宮下　愛未	明美	向江町
綾織　希	昌文	向江町
有村　龍	千敏	反土黒川
中馬　弘晃	勇	弥　勒
有島　優太	弘	徳　永
山之内寛貴	正己	春日団地
上村　亮太	清己	西江口団地
岩元　真衣	真一	蔵王団地
新居田桂子	直	中塩入

▽二月二十日までに住民票に記載された分を掲載いたしました。

記事訂正とおわび

二月号の「うぶ声」の記事中誤りがありました。深くおわびし、次のとおり訂正いたします。

〔出生児〕

鸛麻莉絵 → 鸛麻莉絵

末廣遼 → 末廣遼

鮫島嵩 → 鮫島嵩

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福をお祈りいたします。（）内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

三万円

須　崎　宇都勝二（母　ヨ子八七）

三万円

岩原東　勝目フミ（長女カズ子五五）

五万円

垂ノ口　小屋敷康子（夫　勝四六）

二万円

向江町　丸岡　実（母　ミヤ八二）

五万円

南塩入　鈴木スミ子（夫　大蔵六八）

三万円

布　越　外村ユカ（夫　己之助八三）

三万円

石　野　石野重夫（弟　実　五八）

十万円

毛　上　犬童フサ子（夫　秀清七三）

三万円

下新道　中村洋子（母清水チカ八七）

五万円

須　崎　大窪末男（妻　サダ七九）

四万円

中　央　脇田満穂（妻　裕子二九）

五万円

西塩入下　岡山クニ（三女良子四九）

二万円

岩原西　江口光春（母　カエ八三）

三万円

小田倉　楠元エイ（夫　満志七九）

＝町育英奨学資金へ＝

十万円

毛　上　犬童フサ子（夫　秀清七三）

三万円

下新道　中村洋子（母清水チカ八七）

四万円

中　央　脇田満穂（妻　裕子二九）

五万円

西塩入下　岡山クニ（三女良子四九）

▽二月二十日までの御寄付を掲載いたしました。（年齢は満年齢）

無料 人権法律相談

鹿児島地方法務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。秘密は固く守られます。

宮城俊治　反土一五四七　蔵王団地四七－二B－十四　（☎63 3787）

中摩多美子　反土二七五六　（☎62 2768）

岡山秀樹　錦江町二五三番地二　（☎63 2878）

▼図書紹介

『西郷南洲の詩魂』

『西郷南洲、その人間性を一貫しているものは詩魂の純血であった』…茨城大学名誉教授・山口正先生が、万葉学の立場から偉人の残した詩歌を味解。（発行　銀の鈴社）